



Title	演劇学論叢 第6号 表紙
Author(s)	
Citation	演劇学論叢. 2003, 6
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/97530
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

2003.12

第6号

■論文

- 『老松』の主題と成立の背景 天野 文雄 (1)
 —応永二十七年秋冬の義持の大患をめぐって—
- 『花伝』物学条々の「舞がかり」 尾本 順彦 (28)
 —増補との関連とそれが意味するもの—
- 『花咲傳』を読む 川上 孝也 (52)
 —近世狂言への視座—
- 二人のスペンサー 神山 彰 (78)
 —科学と演劇の間—
- 無言劇『ズムルン』の劇構造 大林のり子 (97)
 —欧米を旅するラインハルト演出—

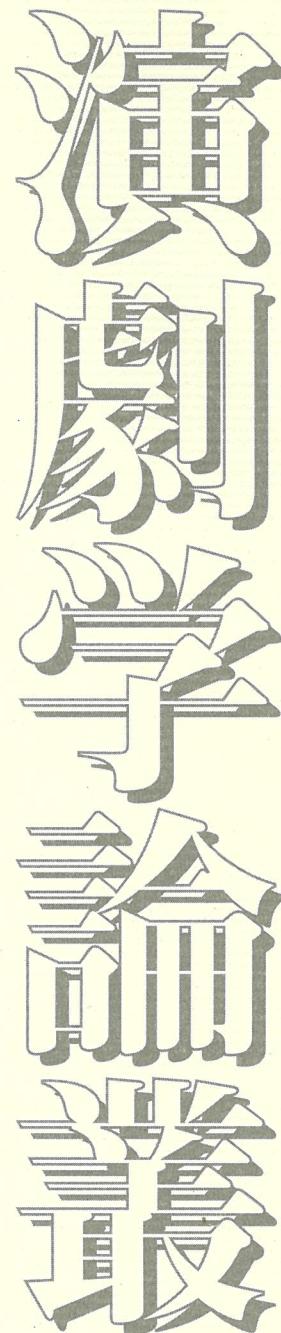
■共同研究：観世元章の能楽改革 (2)

- 観世大夫元章と『関寺小町』 橋場 夕佳 (119)
 —元章手沢本『習十番』の書入をめぐって—
- 小書「乏佐走」考 長田あかね (128)
 —『誓願寺』(当麻)の後シテの装束をめぐって—
- 明和改正譜本と現代の能 (一) 天野 文雄 (140)
 —湯音から清濁への改訂をめぐって—

■共同研究：寺山修司と演劇実験室天井桟敷研究

- 孤独の百年 永田 靖 (148)
 —イントロダクションにかえて—
- シナリオライターとしての寺山修司 横田 洋 (154)
 —『乾いた湖』の分析を中心に—
- 寺山修司における「童話」の意義 田中みどり (166)
 —『はだかの王様』を中心には—
- 『毛皮のマリー』の現実と非現実 耕井 智英 (179)
- 二元論への挑戦 木下 耕介 (186)
 —市街劇『人力飛行機ロロモン』を中心に—
- 出会いの偶然性を想像力によって
 組織すること 正木 喜勝 (204)
- 寺山修司の演劇論を読む—
- 寺山演劇の集大成『レミング』 藤元 陽 (217)
 —改訂の意図から見る—
- Shintoku-maru Kikuchi Azusa (240)
 —from the Tenjō-sajiki to Ninagawa Yukio—

■研究室の窓 (241)



演劇學論叢

大阪大学大学院文学研究科演劇学研究室